

令和3年5月17日(月)
国土交通省 関東地方整備局
国営昭和記念公園事務所

記者発表資料

令和3年度事業概要について 国営昭和記念公園・国営武蔵丘陵森林公園 国営東京臨海広域防災公園・明治記念大磯邸園

令和3年度における国営昭和記念公園事務所の事業概要（国営昭和記念公園、国営武蔵丘陵森林公園、国営東京臨海広域防災公園、明治記念大磯邸園）をお知らせいたします。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会
都庁記者クラブ、立川市政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ
川越市政記者クラブ、東松山市政記者クラブ、熊谷市政記者クラブ
神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 国営昭和記念公園事務所

【全体】（昭和・東京臨海）（大磯・武蔵）
副所長 横田 雄二郎 副所長 渡邊 郷史
電話：042-524-1516 電話：0463-79-8700
FAX：042-526-1466 FAX：0463-79-8701

【各公園の事業概要について】

〈国営昭和記念公園〉
調査設計課長 藤井 彰俊
電話：042-524-1089 FAX：042-526-1466
〈国営武蔵丘陵森林公園〉
国営武蔵丘陵森林公園出張所長 大塚 満
電話：0493-57-2115 FAX：0493-56-5377
〈国営東京臨海広域防災公園〉
地域防災調整官 足立 誠
電話：03-3529-2171 FAX：03-3529-2173
〈明治記念大磯邸園〉
副所長 渡邊 郷史
電話：0463-79-8700 FAX：0463-79-8701

国営昭和記念公園事務所の所管公園等



国営武蔵丘陵森林公園



KeyMap



国営昭和記念公園

国営東京臨海広域防災公園



明治記念大磯邸園

名称	R3 年度事業費 (百万円)		
	整備費	維持管理費	計
国営昭和記念公園	293	1,160	1,453
国営武蔵丘陵森林公園	107	881	988
国営東京臨海広域防災公園	-	230	230
明治記念大磯邸園	986	-	986
計	1,386	2,271	3,657

国営昭和記念公園（東京都立川市・昭島市）

1. 公園概要

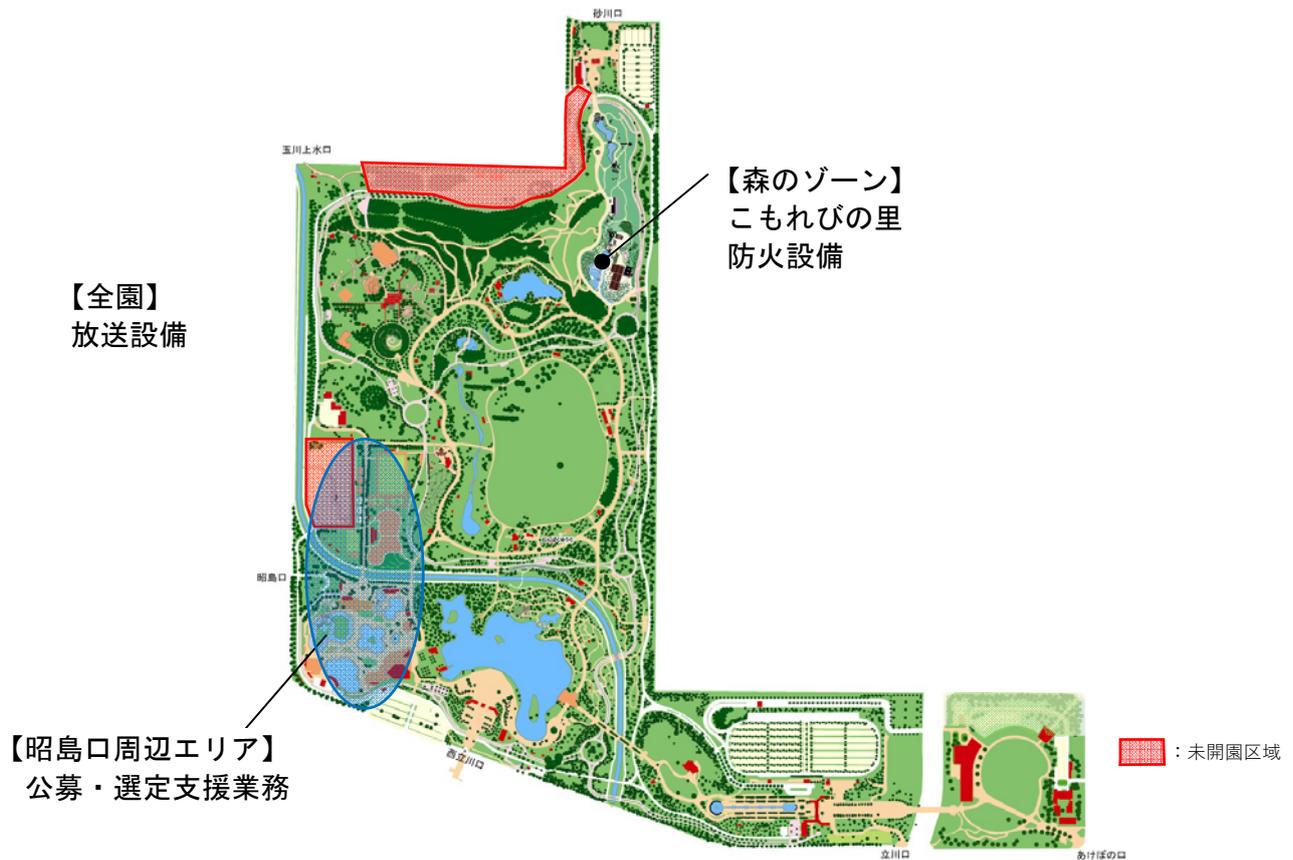
本公園は、昭和天皇御在位50年記念事業として、昭和54年11月の閣議決定により設置された口号国営公園である。昭和55年から事業に着手し、昭和58年10月に第1期開園した。現在、計画面積約180.1haのうち、約169.4haを供用しており、例年400万人前後の来園者数を記録しているが、昨年度は緊急事態宣言による休園等の影響により年間約179万人であった。

2. 事業概要

- ① 立川市の指定文化財となっているこもれびの里の建造物について、「国宝・重要文化財の防火対策ガイドライン」に沿った防火設備の整備を行う。
- ② 広域避難場所となっている園内において老朽化に伴う放送設備の不具合を解消し整備を行う。
- ③ プールや残堀川調節池跡地等を含む昭島口周辺エリアを対象とした官民連携事業に関する事業者公募・選定支援や官側で担う部分の設計等を行う。等



【事業予定箇所】



国営武蔵丘陵森林公園（埼玉県比企郡滑川町・熊谷市）

1. 公園概要

本公園は、明治百年記念事業の一環として、自然を失いつつある都市の住民が緑を通じて人間性を回復する場を確保するため設置された、全国で初めての国営公園（口号）である。昭和43年度から工事に着手し、昭和49年度に概成開園した。計画面積約304haの全園を供用しており、例年90万人前後の来園者数を記録しているが、昨年度は緊急事態宣言による臨時休園等の影響により約69万人となっている。

2. 事業概要

- ① 公園利用者の安全確保のため、老朽化した污水处理施設を再整備する。
- ② 公園利用者の利便性向上のため、老朽化した管理施設を更新する。
- ③ 老朽化した電気設備の更新設計を作成する。
- ④ 園内に生息する生物調査を行う。



【事業予定箇所】

【南地区】
污水处理施設
再整備

【中央地区】
管理施設更新



国営東京臨海広域防災公園（東京都江東区）

1. 公園概要

本公園は、都市再生プロジェクト第1次決定の一環として、平成16年1月に決定された「東京湾臨海部基幹的防災拠点整備基本計画」に基づき整備したイ号国営公園である。

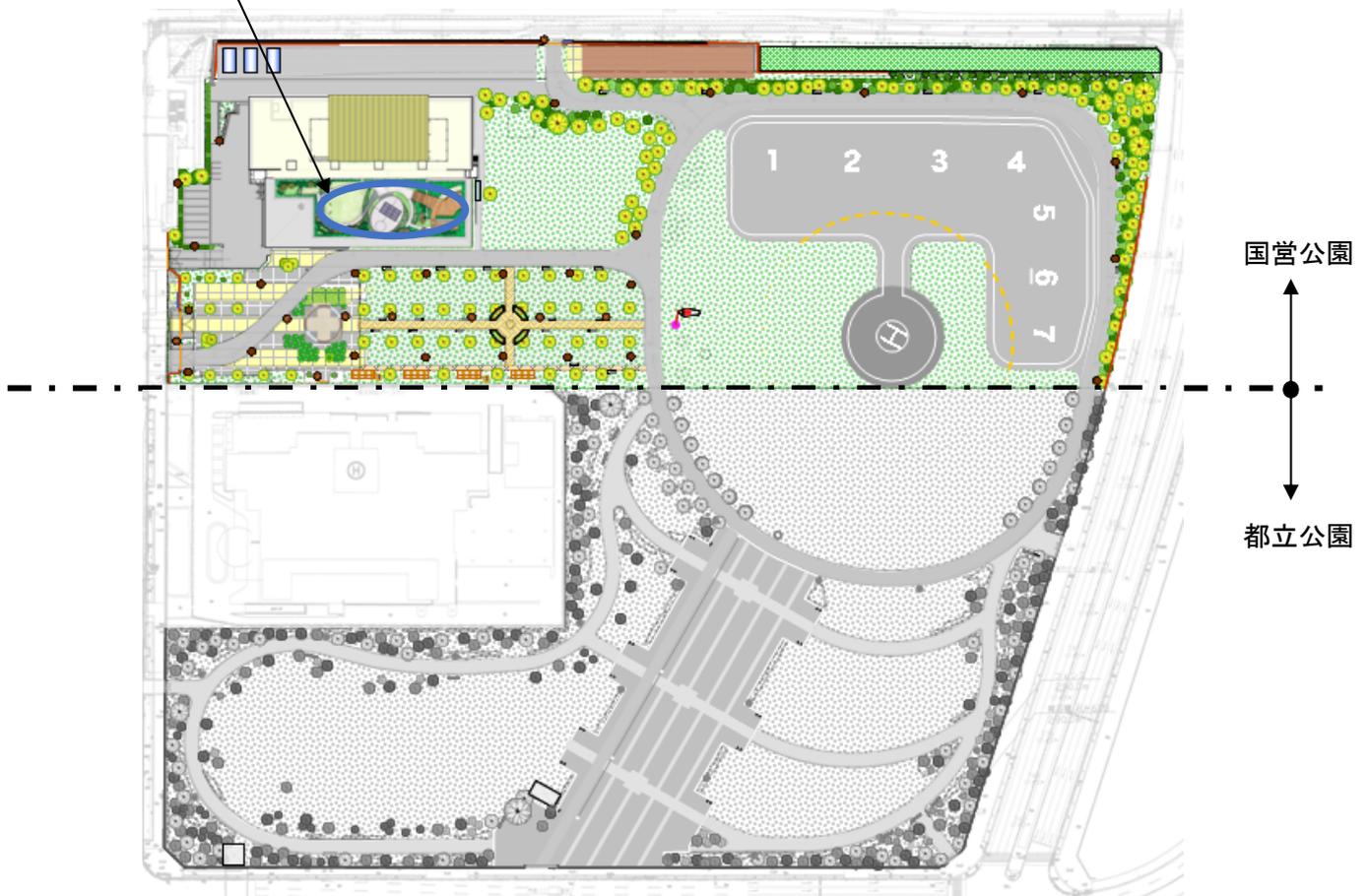
平成15年度から事業に着手し、平成22年7月1日に国営公園・都立公園（一部を除く）を同時開園した。面積は約6.7ha（都営公園約6.5haを含め、総面積約13.2ha）。例年70万人前後の年間入園者数（敷地内の防災体験学習施設には30万人前後の年間入館者数）を記録しているが、昨年度は緊急事態宣言による休園等の影響により約28万人の年間入園者数（敷地内の防災体験学習施設には約6万人の年間入館者数）であった。

2. 事業概要

- ① 引き続き防災公園としての公園機能の維持管理及び公園の運営を、計画的かつ適切に進める。
- ② 展示施設の更新検討を行う。

【防災体験学習施設】
展示施設更新検討

【事業予定箇所】



明治記念大磯邸園（神奈川県中郡大磯町）

1. 公園概要

「明治150年」関連施策の一環として、平成29年6月にとりまとめられた「明治期の立憲政治の確立等に貢献した先人の業績等を次世代に遺す取組に関する検討会」報告書を踏まえ、地元の地方公共団体との連携のもと、神奈川県大磯町にある旧伊藤博文邸等を中心とする建物群及び緑地を「明治記念大磯邸園」として整備することが平成29年10月21日に閣議決定され、歴史的な建物群等の一体的な保存・活用を図るため、整備を進めているところである。令和2年11月3日、旧大隈別邸及び陸奥別邸跡の庭園の一部区域を開園した。

2. 事業概要

- ① 旧滄浪閣の庭園整備を推進する。
- ② 現存邸宅の邸宅修繕工事及び新営施設設計を実施する。
- ③ 未買収地の取得を実施する。

【事業予定箇所】

